

# 今後の予定

第 98 回 9 月 20 日(木) 13 : 00 スターホール

『明治維新から 150 年、語り伝えたいこと』

秦 郁彦氏 日本近現代史 軍事史研究家

明治維新後の 150 年は、昭和 20 年の終戦で 2 分される。この 150 年には日本の毀誉褒貶が詰まっている。やはり前半の史実の 75 年の中に、多彩な変動のコンテンツが詰まっているのは明白であろう。歴史家・秦氏は、いかなる史実を、日本の変革、変動のターニング・ポイントと看做すのであろうか。幾多の史実案件と取り組んだ講師は、いかなる関心の深い、語り伝えたいテーマ、エポックを選ぶのか。

第 99 回 10 月 18 日(木) 13 : 00 スターホール

『人口知能、AI 研究の目指す処』

杉山 将氏 東京大学大学院教授

理化学研究所革新知能統合研究センター長

〈2001 年東京工業大学大学院・情報理工学研究科博士課程修了〉

杉山講師は日本の AI 水準を牽引する気鋭のホープである。

米国、中国の先駆の陰に日本の AI 研究は遅れ気味である。

2016 年、41 歳で「革新知能統合研究センター長」に選ばれた。今後 10 年を見据えた研究開発の展望を語る。

第 100 回 11 月 15 日 (木) 13 : 00 一橋講堂 大ホール

『歴史と現代』

山内 昌之氏 東京大学名誉教授

武蔵野大学特任教授

新三木会もお蔭様で、誕生して 8 年半、100 回を迎える。

今、世界は、各地域において政治・経済の葛藤、摩擦の時代を迎えている。講演内容については未定であるが、専門分野の中東を含め、地球規模の歴史と地政学的分野を絡めた興味あるお話を期待したい。講師は最近、日本史の領域にも鋭意研究分野を拡大されている。